

研究課題名	大腸腫瘍の臨床病理学的検討および外科的手術などの集学的治療の短期・長期成績に関する観察研究
試料・情報の利用目的・利用方法（他機関へ提供する場合その方法）	当院は堺市中核病院かつ大阪府がん診療拠点病院に指定されている病院で、大腸腫瘍への診療にも力を入れております。しかし 2026 年 1 月に堺市健康推進課より発表された大阪府堺市での 2022 年の大腸がん検診受診率では 13.5%と低値であり、この地域を支える医療機関としては大腸腫瘍への啓蒙活動が必須と考えます。そこで当院での大腸腫瘍に対する手術成績や全身薬物療法における治療成績を解析することで、この地域の大腸腫瘍の特徴や今後の課題を捉えることができます。これにより、今後の大腸腫瘍の診療および啓蒙活動に役立つと考えました。
研究対象者	2015 年 1 月より 2030 年 4 月まで当院で大腸腫瘍と診断され、外科的手術ならびに薬物治療・放射線治療を受けられた方
利用又は提供する試料・情報の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：年齢、性別、既往歴、腫瘍の種類、術前治療の有無、身長、体重、PS (performance status)※、閉塞性大腸炎の有無および減圧方法(大腸ステントもしくは経鼻・経肛門イレウス管)、腫瘍占拠部位、深達度、リンパ節転移、遠隔転移の有無、病期、近位側断端距離、遠位側断端距離、剥離断端距離、手術術式、リンパ節郭清度、人工肛門造設の有無、手術時間、出血量、術中・術後合併症の有無、術後在院日数、術後治療の有無、再発の有無、最終無再発確認日、最終生存日、術後排尿・排便・性機能障害の有無 (※PS：全身状態の指標であり、患者さんの日常生活の制限の程度を示します) 化学療法に用いた薬剤の種類、投与量、副作用の有無や程度、血液データ、レントゲンや CT、MRI 等の画像データ
研究予定期間	機関の長の実施許可日 ～ 2031 年 3 月 31 日
試料・情報の取得方法	通常診療の過程で得られます
試料・情報を利用する者の範囲	この研究はベルランド総合病院 外科のみで行います
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は機関の名称	ベルランド総合病院 院長 片岡 亨
研究に協力したくない場合	研究への試料・情報の利用についてご同意いただけない場合は 2030 年 8 月 31 日までに下記お問い合わせ先までお申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはございません。
利益相反について	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	ベルランド総合病院 外科 片岡 淳 メールアドレス：j_kataoka@seichokai.or.jp 〒599-8247 堺市中区東山 500-3 TEL：072-234-2001（代）